本競技ではフィールドを段階的に縮小し、最終的に 4×4の領域に帰着させた上で全探索によって解を得る 戦略をとる。外枠を揃えつつ再帰的に縮小していけば、 4×4以外の部分におけるすべてのペアを揃えることは 確実に達成可能であり、さらに実際の検証により、すべて の4×4領域においてペアを揃えられることも確認でき る。これら二点から、本手法によりすべてのペアを確実に 揃えられることが保証される。

また、半年間にわたるコンテストという長期的な環境を活かし、様々な工夫を凝らした手法によって枠を構築しつつ、ビームサーチなどを組み合わせて効率的な手順を求めることで、限られた時間内で少ない導きによる解法が可能となる。

## 2. 通信部

通信部は別プログラムの解答処理部から解答を受け取り、GUIで問題と解答を確認後、競技サーバーへ送信する。また、ロースコア決着の可能性が高いため、自動送信機能を追加し、迅速な解答提出を可能にした。

## 3. 開発環境

言語: C++、Python

エディタ: Visual Studio Code



図 通信プログラムの GUI